

岩手県一輪車競技大会レース部門競技規定

1. 参加できる種目数

選手一人が参加できる種目数は、リレーを除き3種目までとする。

(違反した場合はその団体の全ての入賞をキャンセルすることがある。)

2. 車種等(タイヤサイズ、クランク長)

タイヤサイズ^{*1)}は標準一輪車(16インチ・20インチ・24インチ)を使用することを原則とする。

(ただし、14インチは16インチのクラス、18インチは20インチのクラス、22インチは24インチにそれぞれ出場することを認める。)

クランク長^{*2)}は16インチは89mm以上、20インチは102mm以上、24インチは125mm以上とする。

3. 厳守事項

競技場はフルウレタンコースのため、転倒等によりにコースに傷つける恐れのある金属突起物等には、各団体の責任でプロテクター^{*3)}の装着を行うこと。車検の際に装着されていない場合は出場できないことがある。

4. 推奨事項

ケガ等の防止のため、ヘルメット、肘あて、ひざあて等を使用することを推奨する。

*1)タイヤサイズはタイヤ側面に記載されている。

*2)クランク長とは車輪中心からペダル軸中心までの長さをいい、クランク裏面に刻印されている。

*3)プロテクターとは突起物等に5mm以上のゴムまたは硬質スポンジ等をビニールテープ等で固定したものをいう。

5. 競技種目

I. 400メートルスプリント

20インチ	小学5～6年	男子
20インチ	小学5～6年	女子
20インチ	中学生以上	男子
20インチ	中学生以上	女子
24インチ	フリー	男子
24インチ	フリー	女子

II. 50メートルスプリント

注) 100mと重複不可

16インチ	小学1年以下	混合
16インチ	小学2年	混合

III. 100メートルスプリント

注) 50mと重複不可

20インチ	小学2年以下	混合
20インチ	小学3年	混合
20インチ	小学4年	男子
20インチ	小学4年	女子
20インチ	小学5年	男子
20インチ	小学5年	女子
20インチ	小学6年	男子
20インチ	小学6年	女子
20インチ	中学以上	男子
20インチ	中学以上	女子
24インチ	フリー	混合

IV. 片足レース

16インチ	小学2年以下	混合
20インチ	小学3年以下	混合
20インチ	小学4年	混合
20インチ	小学5年	混合
20インチ	小学6年	混合
20インチ	中学以上	混合
24インチ	フリー	混合

V. タイヤ乗りレース

20インチ	小学4年以下	混合
20インチ	小学5, 6年	男子
20インチ	小学5, 6年	女子
20インチ	中学以上	混合
24インチ	フリー	混合

VI. チャンスレース

16インチ	フリー	混合
20インチ	フリー	男子
20インチ	フリー	女子
24インチ	フリー	混合

VII. スラローム

16インチ	小学1年以下	混合
16インチ	小学2年	混合
20インチ	小学3年以下	混合
20インチ	小学4年	男子
20インチ	小学4年	女子
20インチ	小学5年	男子
20インチ	小学5年	女子
20インチ	小学6年	男子
20インチ	小学6年	女子
20インチ	中学以上	男子
20インチ	中学以上	女子
24インチ	フリー	混合

VIII. ノン・ペダル・レース

20インチ	小学以下	混合
20インチ	中学以上	混合

IX. 400m対抗リレー (100m×4名)

- ・ 対抗リレーA : 走者4名は全て小学生以下、タイヤサイズは20インチ以下
- ・ 対抗リレーB : 第1走者 (小学3年以下かつタイヤサイズは16インチ以下)
第2, 3走者 (小学生以下かつタイヤサイズは20インチ以下)
第4走者 (年齢制限なし タイヤサイズは24インチ以下)
- ・ 対抗リレーC . . . 走者4人に年齢制限なし、タイヤサイズは20インチ以下

6. 落車後、再乗車して競技を継続できる種目

○落車後、再乗車して競技を継続できる種目は以下の4種目とする。

- ①400メートルスプリント
- ②50mスプリント
- ③片足レース助走区間
- ④対抗リレーA・B・C

注1) 上記以外の種目は落車した場合、その場に留まり係員の指示に従うこと。

注2) リレーで曲走路を内側にコースアウトした場合は、規定距離に満たないため失格となる。

7. 注意事項

- ・参加数が少ないクラスは繰り上げて行うことがある。
- ・ノン・ペダルを除く種目は全てセパレートコースで行う。
- ・コースアウトし、他の選手の進路を妨害した場合は失格となることがある。
- ・進路を妨害された競技者は申し出により、再レースを行うことができる。

8. 競技の流れ

(1) 召 集

- ・ 召集アナンスにより召集場所に集合し、係員の指示に従うこと。
- ・ 召集時間にいない場合は棄権とみなす。

注1) 各団体ごとに速やかに対応出来るように指導すること。

注2) 召集場所には選手以外の立ち入りを禁じる。

(2) スタート

- ① 係員の指示に従いスタート順に整列する
- ② 係員の指示でスタート位置につく
 - ・ 合図1 位置について・・・ スタートポールにつかまり乗車
 - ・ 合図2 用意・・・・・・・・・・ 静止状態（約3秒間）
 - ・ 合図3 号砲（ピストルなど）

【フライング】

1回目のフライングはリコーラーのピストル等によってレースを止めやり直す。2回目（再スタート）はフライングがあっても続行され、再スタート時にフライングをしたものは失格となる。

(3) 記 録

- ・ タイムはストップウォッチによる手動計測とする。
- ・ ノンペダルレースは開始ラインからノンペダル走行終了地点（タイヤ接地位置または着地した後ろ足）までを測定する。

(4) ゴール

- ・ ゴールはゴールラインを体とタイヤが通過した時点とする。
- ・ 明らかに転倒途中の状態でのゴールは認めない。

(5) 進路妨害

- ・ 故意によるものと審判が判断したものは失格とする。
- ・ 進路妨害を受けた場合は本人の申し出により再レースを行うことができる。

9. 各種目の規定

(1) 400m対抗リレー（A・B・Cとも共通）

◎リレー種別は3種目（A・B・C）とし、1チーム4人（100m×4=400m）とする。

①対抗リレーA・・・走者4名は全て小学生以下、タイヤサイズは20インチ以下

②対抗リレーB・・・第1走者（小学3年以下かつ16インチ以下）
第2,3走者（小学生以下かつ20インチ以下）
第4走者（年齢制限なし 24インチ以下）

③対抗リレーC・・・走者4人に年齢制限なし、20インチ以下

- ・コースはセパレートで陸上競技の400mリレーに準じる。
- ・リレー登録は団体毎に1種目1チームとし、同一選手がリレーA・B・Cへ重複出場することはできない。
- ・補欠登録は1種目2名までとし重複登録は妨げないが、欠員補充の際は1種目のみとする。
- ・バトンタッチゾーンは以下を参照のこと。

1. バトンタッチは、バトンゾーン内で行う。(タッチゾーンは全長20m三角マークから三角マークまで)
2. バトンタッチは、次の走者が確実にバトンをつかみ、前走者が手からバトンを離れたときにバトンタッチしたことになる。
3. 他者への妨害またはラインオーバーなどに注意しバトンタッチは自走路内で行う。
4. 危険防止のためにバトンゾーン手前からの助走は認めない。
5. 走路上へのマーキングは認めない

(2) スプリント

- ・50mと100mへの重複出場はできない。

(3) スラローム 【30m】

- ・助走10m + コーン間隔1.5m × 9 = 13.5m + 6.5m
- ・第1コーンは向かって右側から進入すること。
- ・落車、不通過、3個以上のコーンに接触した場合は失格とする。

(4) 片足レース 【50m】

- ・助走5m + 片足区間45m
- ・助走制限ラインを過ぎて両足がペダルに接していた場合は失格とする。
- ・助走区間における落車は失格とならない。ただし再乗車する場合は落車地点に戻って乗車すること。その際乗車補助は行わないこと。

(5) タイヤ乗りレース 【30m】

- ・タイヤに足をかけた状態からスタートする。

(6) ノンペダルレース

- ・助走は10mとし、助走制限ラインを過ぎてノンペダル状態になっていない場合は失格とする。
- ・試技は2回とし、名前を呼ばれた後30秒以内にスタートすること。

(7) チャンスレース 【30m】

- ・10m程度走ったら、係員とジャンケンして、勝ったらそのままゴールへ向かって走り、負けたらスタート位置まで戻ってからゴールに向かって走る。

以上